

科目名	精神障害治療学 I			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	15 回	時間数	30 時間	1 単位	必修・選択	必修	配当学年 時期
							2年 前期
【授業の目的・ねらい】 精神障害領域における作業療法を学ぶ							
【実務者経験】 作業療法士として精神科病院に勤務、精神領域での臨床に従事。							
【授業全体の内容の概要】 疾患ごとに作業療法の方法論を理解する							
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 精神障害と作業療法との関係を述べるができる							
回数	講義内容						準備物(教材)
1	オリエンテーション、1. ひとと病い (1.1-1.6)						教科書
2	2. 精神の病い処遇の歴史と作業療法 (2.1-2.2)						教科書
3	3. 作業をもちいる療法の特性 (3.1-3.7)						教科書
4	4. 作業療法の治療・支援構造と治療期序 (4.1-4.3)						教科書
5	4. 作業療法の治療・支援構造と治療期序 (4.4-4.8)						教科書
6	4. 作業療法の治療・支援構造と治療期序 (4.9-4.11)						教科書
7	5. 作業療法の手順 (5.1)						教科書
8	5. 作業療法の手順 (5.2)						教科書
9	5. 作業療法の手順 (5.2)						教科書
10	5. 作業療法の手順 (5.3-5.4)						教科書
11	6. 作業療法の実践 (6.1-6.2)						教科書
12	6. 作業療法の実践 (6.3)						教科書
13	6. 作業療法の実践 (6.4-6.9)						教科書
14	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.1)						教科書
15	まとめ						教科書、配布資料
定期筆記試験							
【使用教科書・教材・参考書】 山根寛著/精神障害と作業療法新版（三輪書店）							
【準備学習・時間外学習】 精神医学で学んだ症候や疾患を前提にの学修を行いますので、十分に精神医学で学んだことは復習しておいてください。							
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は定期筆記試験を100点とする。 60点以上の場合に科目を認定する。							